

アイデアがカタチに！ 新設備が現場に与えた ビッグインパクト

畜産農家の力になるために、畜舎の建設からさまざまな部品や製品の製造を手掛ける同社。新たに導入した設備が、“脱部品メーカー”への足がかりとなりました。



2012 - 2016
Made in AKI

特殊部品をつくる工場から 自社製品をつくるメーカーへ

1 976年の創業以来、畜産に的を絞る、畜産設備資材の製造・販売や畜舎の設計・建設を行う株式会社新原産業。北海道から沖縄まで全国各地の農家と取り引きがあります。

農家さんが抱える課題はそれぞれなので、同じ役割の装置であっても、寸法などを個別に対応しなければなりません。そのためには、完全オーダーで部品をつくる必要があります。

「新たな機械によって大手さんでは対応できないような部品を作れるようになりました。それはそれで大きいのですが、特殊形状の部品が作れるようになったことで自分たちのアイデアを生かして、商品そのものを作れるようになったことが何よりも大きいんです。今後はこの技術を生かして、農家さんの省力化につながる新製品の開発に力を注いでいきたいですね」

影になる部分



豚のエサ箱を製造中。年齢やエサの種類によって食べ口の高さを変えるなど、きめ細やかな気配りが同社の製品の特徴です。



プラズマ自動切断機導入以前の手動切断に比べ、短い時間で高精度の加工ができるようになりました。



農家さんのことを第一に考えているからこそ、そのアイデア商品を開発しています。

Q. 今後の展望は？

A. 工場のさらなるIT化、AI化を進めて、畜舎の自動清掃機など、農家の方々の手間を省けるような自動機械を開発していきます。

Q. 若者へメッセージを

A. 宮崎にはさまざまなアイデアをもった優良企業がたくさんあります。ぜひ地元でのづくりに携わって宮崎を盛り上げていただきたいと思います。

〈代表取締役〉
新原 弘二
にいほら こうじ

動画でも
check!



case 08

畜舎建設の設計・施工、畜舎設備の製造
株式会社 新原産業

〒889-1914
宮崎県北諸県郡三股町蓼池4450番地
TEL 0986-52-6500

若いチカラ

27歳の頃から工場長として現場を任されています。営業と一緒に農家さんを訪れて現場の様子を見たり、話を聞いたりするのですが、そこにアイデアのヒントが転がってます。そのヒントを生かした製品を作って、農家さんの力になっていきたいですね。

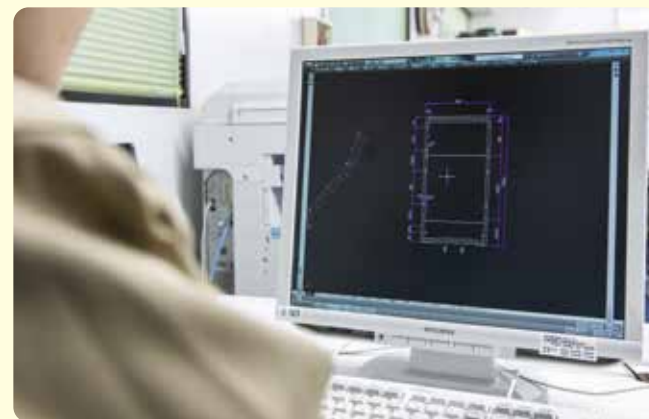
平石 拓也 (33)
ひらいし たくや



ものづくり補助金活用 ココがポイント!

さまざまな部品がつくれることで
スタッフの士気が向上

新たな装置を導入したことで顧客からの細かなニーズに応えられるようになっただけでなく、スタッフから“農家さんの省力化につながる製品を開発しよう”とアイデア次々と挙がるように。現場が一気に活気づきました。



point!